2024 年度　各授業学習目標・授業目標　　科目名：サイエンス探究アドバンスト

高等部教育目標
イエス・キリストを通して、人と世界に仕える使命感と実力を養い、豊かな心と真摯な態度を備えた人格を培う
探究型カリキュラム教育/学習目標
SDGs の達成を目指し、Mastery for Service を体現する世界市民の一員として、国内外の社会に自ら関わり貢献できる力を育成する/身につける
探究型カリキュラムにおける 5 つの学びの方針　Five Principles for Learning
1. 自分事として　2. 社会/実践を通して　3.知識を大事に　4. ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝを通して　5.生徒・教員が共に <ｵｰﾅｰｼｯﾌﾟ/一人称>　<PBL 型/ｱｸｼｮﾝ>　<自ら得る知識/高める関心>　<自分/他者のやりとり>　<共に探究する関係性>
上位学習目標
【知識・技能】 ・現在わかっている基本的な生命現象について、ミクロ（分子・細胞レベル）からマクロ（個体・生態系レベル）の知識を統合して説明できる ・サイエンスに関する論文・記事を読み、その内容を科学的に正しく説明できる 【思考力・判断力・表現力】 ・疑問や課題を解決するための論理的な道筋、実験方法を導くことができる ・得られたデータを客観的・論理的に考察し、一連の研究をプレゼンテーションや論文でアウトプットできる ・サイエンスに関する論文・記事や、他者の発表に対して、科学的思考に基づいて質問ができたり、疑問を持ったりすることができる 【学びに向かう力・人間性】 ・さまざまな自然現象に対して「おもしろい」と感じ、自発的にさらなる情報を探索して知識を身につけることができる ・環境問題について関心をもち、科学的思考に基づいた判断や行動ができる
下位学習目標
【知識・技能】 ①遺伝子とそのはたらきについて科学的に説明できる ②生物の進化とそのしくみについて科学的に説明できる 【思考力・判断力・表現力】 ①クラスメイトの研究内容に対し、科学的思考に基づいて質問ができる ②疑問や課題を解決するための論理的な道筋、実験方法を導くことができる ③得られた実験結果、データを客観的に分析し、考察することができる 【学びに向かう力・人間性】 ①疑問をもったことに対して、自発的にさらなる情報を探索する ②アドバイスを待つのではなく、自発的に考え、意見を求め、研究を進めていく

授業日	4/23(火)	1 学期授業回数	2 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】　【思考力・判断力・表現力】①②③【学びに向かう力・人間性】①② 本時の具体的な目標 ・各自の研究テーマの実験や観察を進め、データを取っていく		
時間 授業内容	5 限・6 限	研究活動（実験、観察、試薬調製など）	
評価方法	● 実験ノートの評価の観点		

観点	A	B	C	D
取り組んだ実験、思考内容、考察等が第 3 者にも分かるように書かれているか（質）	極めてわかりやすくかつ論理的に書かれている	おおむねわかりやすくかつ論理的に書かれている	理解が難しい部分がある	ほとんど内容が伝わらない
書かれている内容は、2 コマの時間を基準として、十分なボリュームか（量）	＋αの作業に授業時間外にも取り組んでいると判断できる量である	妥当な量である	少ない	ほとんど書けていない

※基本事項（日付の記載がされているか、時系列に書かれているか、ペン書きがされているか）が守られていない場合は減点

宿題指示	今週進めた内容を記した実験ノートの写真を提出